

# 特 記 事 項

業務名： R 7 年度 公共下水道公共柵設置業務委託

## （一般共通）

1. 工事着手前に、施工により影響を及ぼすと予想される家屋・工作物等については、監員と協議の上調査を行い、図面・写真等を整備すること。
2. 代替駐車場の設置・確保については事前に監督職員と協議を行い、必要な場合は受注者において確保すること。又、供用中はその管理を行うこと。尚、農地を代替駐車場として使用する場合（現場事務所、資材置き場等、工事に伴い使用するものすべて）は、受注者の責任において農地法の手続きを適切に行い監督職員に報告すること。
3. 不可視部、協議を必要とする箇所の写真管理を徹底するとともに、着手前に段階確認について監督員と協議し、施工計画書に記載すること。
4. 舗装工の出来形管理については次の点について注意すること。
  - ・舗装測点（面積計算に使用する各点）は釘を使用しないこと。（マーキング可）
  - ・マンホール等、1㎡未満の面積控除は不要とする。（1箇所当り1㎡未満の構造物）ただし、全体舗装面積が小規模で控除面積の割合が大きい場合は、監督職員に確認すること。
  - ・面積計算にあたっては、なるべく長方形や台形で面積計算を行うこと。又、できるだけ設計の測点を用いること。
5. 路面影響部分の復旧については、監督職員と協議すること。
6. 請負者は、埋設物（電話ケーブル、水道管、ガス管等）が予想される場所で工事（業務）を施工しようとするときは、施工に先立ちあらかじめその埋設物の管理者及び関係機関と協議し、埋設物の位置を確認するため、試験掘を行わなければならない。
7. 請負者は、この契約による業務を処理するための個人情報の取扱いについては、「個人情報取扱特記仕様書」を遵守しなければならない。
8. この工事（業務）に伴い提出する書類等については、「松江市建設工事受注者提出書類一覧表」によるものとする。
9. その他、この工事に伴い必要となる事項については、監督職員の承諾を得ること。
  - ・建設発生土の利用又は搬出 ・建設廃棄物の処理 ・再生資源の利用
  - ・低騒音型 ・低振動型建設機械の使用 ・建設機械の排出ガス対策（一般建設機械）
  - ・交通誘導員の配置

## （下水共通）

- 下1. 管理基準・設置基準等は上下水道部「下水道統一事項」及び「公共下水道公共柵設置に関する取扱要項」を参照すること。
- 下2. 建設工事公衆災害防止対策要綱及び酸素欠乏等防止規則を遵守すること。
- 下3. 汚水柵設置の位置等の協議、施工は公共柵設置基準により行い、承諾書の作成は要領により受注者が行うこと。また、設置時の水道・ガス管等の移設は受注者が負担すること。
- 下4. 舗装復旧前に管内ビデオ撮影特記仕様書により撮影し、資料を提出すること。
- 下5. 侵入水又は漏水は、僅かでも認めない。